

輝かしい古楽の祭典Ⅳ ～イタリアバロックの変遷～

東海地区の古楽アーティストたちが結集してお届けする感動のバロック音楽第5弾。
珠玉の名曲「スターバト・マーテル 悲しみの聖母」そして、イタリアバロック音楽の変遷をお届けします。



曲目

- ピッキ カントオーン No.12
- チェザレ ヴィットーリア
- コレツリ コンチェルトグロッソ(クリスマス) Op.6 No.8
- サンマルティーニ オルガンコンチェルト Op.9 No.2
- ペルゴレージ スターバト・マーテル

出演 東海バロックプロジェクト

同日開催 東海バロックプロジェクト主催

第2回 古楽発表会

電気文化会館 ザ・コンサートホール 11:00開演(10:45開場)

入場無料

参加者募集 個人・団体 5月31日 申込締切

募集要項はホームページをご覧ください。

ヴァチカン博物館内地図のギャラリー Photo by 西村善矢

2019年8月31日(土) 17:00開演(16:30開場)

あいちトリエンナーレ2019
パートナーシップ事業

会場 ザコンサートホール 地下鉄「伏見駅」下車
名古屋・伏見・電気文化会館 4番出口東へ2分

入場料 一般前売券3,500円／一般当日券 4,000円
ペア券(前売のみ) 6,000円／学生券(前売・当日)2,000円
賛助会員券(前売・当日)3,000円

主催／東海バロックプロジェクト 助成／公益財団法人朝日新聞文化財団
後援／愛知県立芸術大学同窓会愛知支部ベルシエヌ、名古屋芸術大学音楽学部・芸術学部芸術学科音楽領域
名古屋芸術大学音楽同窓会、名古屋音楽大学、名古屋バロック音楽協会、名古屋楽壇懇話会
マネジメント／クラシック名古屋

チケットお取り扱い

アイ・チケット 0570-00-5310
<https://www.clanago.com/i-ticket>
東海バロックプロジェクトホームページ
<https://www.tokai-baroque-project.com/>
芸文プレイガイド 052-972-0430

お問い合わせ

東海バロックプロジェクト事務局
tokai_baroque_project_hp@yahoo.co.jp
クラシック名古屋 052-678-5310

東海バロックプロジェクト ▶▶▶▶▶

2010年、東海地方の演奏家により設立された東海地方初の『古楽器によるプロの室内オーケストラ及び声楽家の団体』です。質の高い生演奏を提供することによりこの地域の文化の発展に微力ながら寄与したいとの思いで活動を続けております。2011年9月第1回公演、2013年9月第2回公演、2015年9月第3回公演、2017年9月第4回公演を開催し共に変大好評を博しました。また、2016年9月に開催されました当団制作のバロックオペラ「ポッペアの戴冠」公演は、第12回名古屋音楽ペンクラブ賞を受賞いたしました。その他、第4回公演同時開催「第1回古楽発表会」、2018年9月「第1回名曲コンサート」に於ける市民合唱団結成・共演など、市民の皆さまが参加し愉しめる企画も開催しております。

★ 出演 ★ 東海バロックプロジェクト



ソプラノ
石原 由佳子
広島大学卒業。枝川一也、奥田誠、下松由夏、小林史子、宇田川貞夫、ジャンニ・クリスチャックの各氏に師事。第9回東京国際声楽コンクール本選一般声楽家部門にて奨励賞受賞。大垣市立興文中学校合唱部の顧問・指揮者として、大日本合唱コンクール全国大会にて金賞受賞。フォーレ「レクイエム」、ブラームス「レクイエム」、モーツァルト「レクイエム」「戴冠ミサ」「ヴェスペレ」などのソリストとして活躍。



ソプラノ ソロ
加藤 佳代子
名古屋音楽大学、オランダ国立ズボレ音楽院声楽科卒業。同テイルブルグ音楽院古楽アンサンブル科にて学ぶ。ソリストディプロマ、教育者ディプロマ取得。リサイタルを多数開催。東海バロックプロジェクトオペラ制作委員会による あいちトリエンナーレ 2016 舞台芸術公募プログラム公演「バロックオペラ『ポッペアの戴冠』」タイトルロールにて好評を博す。同公演は名古屋音楽ペンクラブ賞を受賞。



アルト ソロ
大橋 多美子
フェリス学院短期大学音楽学部声楽科卒業。リサイタルのほかオペラ、ミサ曲、交響曲等のソリストを務める中、1987年古楽器との出会いが自分の音楽の指針となり、現在ジャンルに囚われないことなく演奏活動は多岐に渡っている。CD「夢のあとで」「朝に」「もうすぐ春・折節の歌」をリリース。アネット、日本演奏連盟会員。1990年度愛知県芸術文化選奨文化賞、2010年度名古屋音楽ペンクラブ賞を受賞。



サクバット
角田 正大
サクバット奏者。名古屋芸術大学卒業。フーリのトロンボーン奏者を経て、平成9年に古楽に転向する。古楽アンサンブル「ブルーレイノ」主宰。過去に「センプリーチェ&ブルーレイノ」、「アントネッロ名古屋公演」等をプロデュースする。



アルト
鈴木 美穂
英国ウィクリフ・カレッジ卒業。エリザベト音楽大学宗教音楽学科オラトリオ・カンタータコースを経て、同大学院音楽研究科宗教音楽専攻修了。声楽を故鈴木キ、ウヴェ・ハイルマン、波多野睦美の各氏に師事。これまでにG.F.ヘンデル「メサイア」、J.S.バッハ「短調ミサ曲」など、バロック声楽作品のリストを務める。



リコーダー
片岡 博明
名古屋大学卒業。現代フルートを野村勤氏に、バロック・フルートを中村忠氏に師事。これまでにB.クワン、M.アンタリ、K.ヒュンテラー、D.リュッペン、S.サイタ、J.デ・ヴィネ、K.クラーク、M.ガッティの各氏に指導を受ける。毎年リサイタルを行うなどソロ・室内楽を中心に多彩な演奏活動を行っている。岐阜県高山市で毎年開催される夏季セミナーの講師を務めるなど、後進の指導にも当たっている。



ヴァイオリン
鈴木 崇洋
宮城県出身。6才よりヴァイオリンを始め、愛知県立芸術大学器楽科を修了後現在に至る。愛知県室内オーケストラヴァイオリン奏者。これまでに、渋谷由美子、渋谷篤、服部芳子、E.ダネルの各氏に師事。バロック楽器の奏法は、桐山建志、大津睦、小野萬里、高橋弘治、赤津真言の各氏に指導を受ける。現在、ヤマハミュージック講師。



サクバット
三谷 祐加
2015年名古屋音楽大学音楽コース卒業。トロンボーンを小幡芳久氏に師事。2014～2016年演田芳通・宮下宣子両氏共催のコレネット&サクバットセミナーに参加。サクバットと古楽奏法を学ぶ。2016年12月朝日カルチャーセンターにて特別講座「トロンボーンの祖先「サクバット」」開講。現在バスサクバットをメインに活動中。



ヴァイオリン
磯部 真弓
一宮市出身。モダンヴァイオリンを故 長谷川了一氏、森典子氏より学ぶ。名古屋芸術大学音楽学部卒業。大学在学中にバロックヴァイオリン(古楽器)を中川智之氏より学ぶ。現在、奏者として活動する傍ら、幅広い世代を対象に指導者としても活動している。東海地区を中心に活動する古楽弦楽合奏団センプリーチェ代表。



ヴァイオリン/ヴィオラ
荻野 美和
愛知県立明和高等学校音楽科、愛知県立芸術大学音楽学部卒業。ヴァイオリンを故近藤フミ子、北垣紀子、故久保田良作、進藤義武の各氏に師事。近年古楽器に興味を持ち、バロックヴァイオリン、古楽奏法を宇田川貞夫氏に師事。スペイン・ダロカにおける国際古楽アカデミーに参加、フランソワ・フェルナンデス氏に度々親しく指導を受ける。2006年、バロックヴァイオリンリサイタルを開催、名古屋市民芸術祭参加。アンサンブル・クロチェットメンバー。



ヴァイオリン
中川 智之
武蔵野音楽大学音楽学部器楽科ヴァイオリン専攻卒業後、ウィーン国立音楽大学へ留学。インスブルックインターナショナル古楽セミナーマスターコースに参加。イングリット・ザイフェルト氏、ヒロ・クロサキ氏に師事。欧州各地の演奏会に出演。現在、名古屋芸術大学非常勤講師、名古屋音楽学校講師、武蔵野音楽大学同総会愛知県支部支部長。



ヴァイオリン
中川 晴子
愛知県立明和高等学校音楽科、愛知県立芸術大学音楽学部器楽科卒業。室内楽での活動を中心に演奏会に出演。ヴァイオリンを、麻田明子、故近藤フミ子、故渡辺和子、進藤義武の各氏に師事。そのほかバロックヴァイオリンを、宇田川智之氏との公開レッスンを受講。'92より中川智之主催の古楽器による演奏会に毎年参加するなど、演奏活動している。名古屋音楽学校非常勤講師。



チェロ
小林 玉美
名古屋芸術大学音楽学部演奏学科卒業。同大学院音楽研究科修了。「大学院修了演奏会」にて、エルガー作曲チェロ協奏曲をコレギウム・アカデミカと共演。これまでに、チェロを羽川真介、小笠原恭史、山本裕康の各氏に師事。また古楽アンサンブルを中川智之氏に、バロックチェロを高橋弘治氏に師事。2013～2014年度、名古屋芸術大学契約助手。現在、名古屋芸術大学実技補助員。



ヴィオラ
伊藤 寿美
三重県桑名市出身。名古屋芸術大学音楽学部ヴァイオリン専攻卒業。モダンヴァイオリンを中川智之氏、森典子氏、後藤龍伸氏に師事。大学在学中、バロックヴァイオリン・バロックヴィオラを中川智之氏に師事。東海地区を中心に古楽弦楽合奏団センプリーチェとしてバロック音楽コンサートに出演。



チェロ
小野田 遥子
愛知県立芸術大学卒業後、ドイツ・ブレーメン芸術大学およびワイマール音楽大学古楽器科修士課程修了。パルマ国際音楽祭(エストニア)、オーストリアバロックアカデミー、フラストリクバロックオーケストラアカデミーなどを受講。チェロを星野順一、天野武子、花崎薫、シュテファン・シュラーダー、オラフ・ライマーズの各氏に、古楽アンサンブルをベルンハルト・クラップロット、ミドリ・ザイラーのほか各氏に師事。



テオルボ
佐藤 亜紀子 (賛助出演)
東京芸術大学音楽学部楽理科卒。K. ユングヘルネル、H. スミスにリユートを師事。ソロ及び通奏低音奏者として活躍中。CD「ララバイ〜イギリス・ルネサンス期のリユート音楽」をリリース。アイゼナハ音楽院リユートクラス講師。アトリエ音楽主宰。



チェロ
水谷 浩
名古屋音楽大学、同大学院研究科修了。名古屋音楽大学で助手として田中千香士の薫陶を受ける。チェロを照喜名一男、故山田郁子、鈴木秀美、太田一也、林俊昭の各氏に、室内楽を田中千香子、林俊昭の各氏に師事、バロックアンサンブルを中川智之氏に学ぶ。現在、日本弦楽指導者協会正会員。



コントラバス
長坂 裕美 (賛助出演)
名古屋芸術大学音楽学部を首席で卒業。成績優秀者として表彰状を授与される。その後、桐朋学園大学音楽学部研究科修了。[第82回東京読売新人演奏会][岡崎市民音楽協会新人演奏会][名古屋芸術大学同窓会新人演奏会]に出演。これまでにコントラバスを山本健、西田直文、星秀樹、松山大樹、青山小枝の各氏に師事。室内楽を加藤知子、小笠原恭史、林徹也の各氏に師事。バロックアンサンブルを中川智之に師事。



オルガン
鈴木 美香
名古屋音楽大学卒業。チェンバロを故川真理子、有田千代子、宇田川貞夫の各氏に師事。ザンクトホルホル・アンコール '99 に出演。名古屋市民芸術祭 2003 に参加。J.S.バッハ「ゴルトベルク変奏曲」を演奏し好評を博す。'06女性4人の古楽アンサンブル「クロチェット」を結成、主宰。



オルガン
戸崎 廣乃
上野学園大学、英国王立音楽大学、ケルン音楽大学卒業。チェンバロを渡邊順生、K.ハウグサン、S.セベの各氏に師事。日本各地でのソロリサイタル他、イギリス・ドイツ・フランス・ブルガリア・韓国等で演奏。ソロCD「アルマンド」(2002)、「フーランドスクラヴァン音楽」(2014)。「平成21年度静岡県芸術文化奨励賞」「平成27年度静岡県文化奨励賞」受賞。音楽青葉会会長。上野学園大学非常勤講師。岡崎文化奨励賞。



オルガン
戸崎 廣乃
上野学園大学、英国王立音楽大学、ケルン音楽大学卒業。チェンバロを渡邊順生、K.ハウグサン、S.セベの各氏に師事。日本各地でのソロリサイタル他、イギリス・ドイツ・フランス・ブルガリア・韓国等で演奏。ソロCD「アルマンド」(2002)、「フーランドスクラヴァン音楽」(2014)。「平成21年度静岡県芸術文化奨励賞」「平成27年度静岡県文化奨励賞」受賞。音楽青葉会会長。上野学園大学非常勤講師。岡崎文化奨励賞。